

# TOKYO JAPAN CONTACT IMPRO FESTIVAL 2009

東京コンタクト・インプロ・フェスティバル2009

- ▶ 合宿型ワークショップ@Bumb東京スポーツ文化館  
2009年5月3日~2009年5月5日
- ▶ パフォーマンス@アスパホール  
2009年5月6日



主催: SPIRAL

助成: 財団法人アサヒビール芸術文化財団(申請中)



合宿型ワークショップ:  
Bumb東京スポーツ文化館へのアクセス

- ▶ 東京メトロ有楽町線
- ▶ JR京葉線
- ▶ りんかい線
- ▶ 『新木場駅』下車、徒歩10分
- ▶ 都営バス
- ▶ 『夢の島』バス停下車、徒歩5分

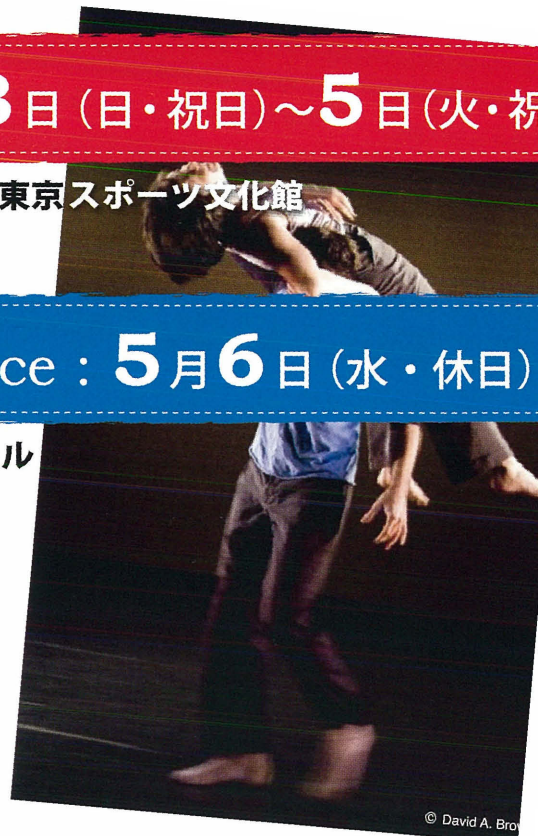
workshop: 5月3日(日・祝日)~5日(火・祝日)

合宿型ワークショップ: Bumb東京スポーツ文化館

performance: 5月6日(水・休日)

会場: アスパホール

(幡ヶ谷駅北口から徒歩2分)



## ● コンタクト・インプロヴィゼーションとは?

コンタクト・インプロヴィゼーションは、1972年アメリカにてスティーヴ・バクストンが考案したダンスの即興形式です。相手と体重のやりとりをしながら、そこに生じる動きの流れにまかせて動いてゆくコミュニケーション的な活動です。段階的な指導法によって、非常に繊細な動きからダイナミックでアクロバティックな動きまでを習得することができます。欧米では、ダンス・スクール、演劇スクールなどの必修科目として学ばれている他、趣味として楽しむ一般の人々も多く、また視覚障害や歩行障害など様々な身体能力を持つ人々ともに行うインクルーシブな活動としても展開しています。初心者と熟練者が共に学ぶことができるというのも、この形式の特徴の一つでしょう。

東京コンタクト・インプロ・フェスティバルは、2007年5月に、わが国では数少ない合宿型の講習会としてスタートし、今年で第3回目となります。今回は、C Iの盛んなアメリカよりアンドリュー・ワスを、福祉先進国フィンランドよりウラ・リッカ・マイケネンを指導者に迎えます。毎年盛況(貴重な時間)となるJAMやトーク&ビデオの時間も充実させ、即興という探究的な経験をじっくりと深めることのできるプログラム構成としました。

クラス・スケジュール : class schedule

5月3日(日・祝日)	5月4日(月・祝日)	5月5日(火・祝日)
受付 9:30~	WUトライアル 9:00~9:45	WUトライアル 9:00~9:45
集合・ミーティング 10:00~10:45	CI-A ② 10:00~12:15	CI-A ③ 10:00~12:15
CI-A ① 11:00~13:00	合気道 13:30~15:00	CI-B ③ 13:30~15:45
CI-B ① 14:30~16:30	CI-B ② 15:15~17:30	クロージング 16:00~17:00
JAM 18:00~19:30	JAM 18:00~19:30	パフォーマンスリハーサル 18:00~20:00
トーク&ビデオ 19:45~21:15	トーク&ビデオ 19:45~21:15	

コンタクト・インプロヴィゼーションクラス : 講師略歴 & クラスの説明

クラス : CI-A

アンドリュー・ワス  
Andrew Wass (アメリカ)

コンタクト・インプロバイザー、指導者、パフォーマンス、振付家。サンディエゴ大学在学中にダンスを始める。コンタクト・インプロヴィゼーションの指導者として著名なニナ・マーティンに学び、2002年よりサンディエゴ、サンフランシスコ、ニューヨーク、ベルリンなど各地のフェスティバルや大学で指導を行う。彼にとってコンタクト・インプロヴィゼーションを教えることは、「実験すること。つまり既に知っている概念を新しい方法で試し、探求するための新しいアイデアを見つけること」である。2001年より即興上演グループ「Lower Left」のメンバーとしてパフォーマンスに参加する他、スコット・ウェルズやニナ・マーティン、ジェス・カーティスの作品に出演するなどダンサーとしても活躍。と同時に、コンタクト・インプロヴィゼーションを用いた作品創作やダンスビデオの制作も行い、その作品はロサンゼルスやベルリンなど各地のフィルム・フェスティバルで上映されている。



Exploration, Experimentation, Improvisation 「探求、実験、即興」

Exploration (探求) とは何が存在するのかを発見すること。Experimentation (実験) とはそこに存在するものとの関係性を調べて追求し、それを使うこと。Improvisation (即興) とは無意識、または意識的にその存在との関係性を形作ること。私のコンタクト・インプロヴィゼーションへの関わり方は意識的にダンスを解体することにつながっています。通常ある階層意識がなくなりはじめて、私達は新しい可能性と知覚をみつけるためのダンスを再び作ることが出来ます。まず1人で行う即興とトレーニング方法をもちいて、私達にできることの可能性とその範囲を探ります。そして、2人組みになり接触をしながら、2つの身体で実験します。どのようにして私達は1人で踊っているときの繊細さを接触しながらも保つことができるでしょうか？ 探求して、実験したあと、私達は意識的・無意識的に身体・リズム・空間との関係をかたちづくっていきます。

クラス : CI-B

ウラ・リッカ・マイケネン  
Ulla Riikka Mäkinen (フィンランド)

ドイツ在住のダンサー、ダンス指導者。現在、コンテンポラリー・ダンス教授法の修士課程在籍。彼女の主たる関心はコンタクト・インプロヴィゼーションにあり、欧米やロシアなど各地にて、その上演や指導を続けてきている。またピラティス教師の資格を有し、ボディ・マインド・センタリング (BMC) などソマティクスの分野からもダンス活動上のインスピレーションを得ている。ナンシー・スターク・スミスやジュリアン・ハミルトン、そして友人たち一特にフィンランド・コンタクト・インプロヴィゼーション・コミュニティのメンバーからも多大な影響を受けている。ヨガ、旅行、そしてアコーディオン演奏を愛し、ダンス・フェスティバルの運営にも携わっている。(詳しくは [www.contactfestival.fi](http://www.contactfestival.fi)、[www.bide.be](http://www.bide.be))



Art & Sports 「アート & スポーツ」

(1970年代中頃、シモーヌ・フォルティはニューヨーク市で、スティーヴ・バクストンとナンシー・スターク・スミスらの行ったコンタクト・インプロヴィゼーションという「新しい作品」を見た。彼女は自分が目にしたものについて「アーツポーツ」のようなものと言った。何年もの間、この「アーツポーツ」という表現は、コンタクト・インプロヴィゼーションの定義を探る人々に注目されてきている。)

コンタクト・インプロヴィゼーションは、アート & スポーツが混ざり合ったとてもユニークなダンスです。ダンサーは触れ合うことで互いの身体と出会いますが、そのダンスは単なる身体運動をはるかに超えたものとなります。つまり、そこがその未知なる魅力であり、ともにダンスを創り出す二人の芸術である所以なのです。クラスでは、イメージや解剖学的なアプローチを使って、どのように互いの体重を支えあうか、また無駄な力を使わずに流れるように動かすか、どのように接触をリードし、又、接触についてゆかかを学びながら遊び、ワークを進めてゆきます。コンタクト・インプロヴィゼーションの具体的なエクササイズを通して、即興の幅を広げ、ダンスという芸術を具現し、創造し、そして楽しむための様々な通り道を見つけてゆきます。

合気道クラス : 講師略歴



吉田彰 : Akira Yoshida

合気会合気道四段、合気道歴22年、空手初段、少林寺拳法初段、柔道三段、太極拳を学ぶ。現在は整骨鍼灸院を開業。



高橋朋利 : Tomonori Takahashi

合気会合気道三段、合気道歴10年、ボクシングを学ぶ。

サブ : 高橋弘子 : 二段

WU トライアル

希望する参加者によるウォーム・アップ紹介

トーク & ビデオ

2名の講師と一緒にビデオ映像を交えてのトーク、テーマは「即興の生命力」(3日)、「即興の上演」(4日)を予定

パフォーマンス

東京コンタクト・インプロ・フェスティバル09  
TOKYO CONTACT IMPRO FESTIVAL09  
03-06/MAY/2009  
produced by SPIRAL

5月6日(水・休日) 開演 13時~

入場料1,500円 会場 : アスピアホール (幡ヶ谷駅北口から徒歩2分)  
出演者 : アンドリュー・ワス、ウラ・マイケネン、池田理枝、窪田祥吾、高橋弘子、永井美里、林貞之、古川彩香 他ワークショップ参加者  
河合拓始 (ピアノ他)、相馬光 (フルート/横笛)、ミウラ1号 (パーカッション)  
※障害のある方及び介助の方 (1名) は無料でご入場いただけます。

フェスティバル参加費

- A. 合宿参加 40,000円 (全クラス・宿泊込、食事別)
- B. 通い参加 30,000円 (全クラス)
- C. 合宿学割 30,000円 (全クラス・宿泊込、食事別)
- D. ビジター 3,500円/1クラス  
※ビジターは、指導者名、受講日が分かるようにお申し込み下さい。
- E. JAMまたはトーク&ビデオのみ参加 各1,000円

申し込み方法

申し込み及び受講料のお支払いは郵便局指定の振替用紙でお願い致します。通信欄に...

- 氏名  メールアドレス  電話番号
- 住所  参加クラス (上記A~Eのいずれか)

を必ずご記入下さい。  
受講料の受領確認次第、メール/郵便にてご連絡致します。  
尚、内金3,000円にてクラス予約も承りますのでご相談下さい。  
残金は、4月10日までにお振り込み下さい。

※キャンセルについて、申込金3,000円 (4月20日以降) は返金できません。  
※全額、4月27日以降は返金できません。

受講料振込先 : 振替 00150-6-390070 高橋弘子

※銀行振込希望の場合はお問い合わせ下さい (三井住友銀行可)。  
お問い合わせ先 : 携帯 : 090-9208-6236

お申し込み・お問い合わせ先「スパイラル高橋」

- ☎ Tel&Fax : 043-257-7541
- ✉ 電子メール : [info@contactimpro-spiral.com](mailto:info@contactimpro-spiral.com)
- 🌐 ウェブサイト : <http://contactimpro-spiral.com>